

わくわく学びの街・下関

下関市教育委員会 生涯学習課
社会教育主事だより
令和7年3月21日



デジタルデバイド対策としてのスマホ教室



デジタル技術が急速に進展している中、デジタル技術を利用できる人と利用できない人との間に生じる格差が生まれています。このような情報格差、IT格差を「デジタルデバイド」といいます。生涯学習課は、誰もがデジタル化の恩恵を感じながら、「誰一人取り残されない」デジタル社会の実現の一助になりたいと考えており、今年度も、多くの公民館で市民学級として「スマホ教室」を開催しています。個人や大手キャリアの講師を招いて開催したり、中学校と連携して中学生によるスマホ教室を開催したりしました。「ゆっくりと分かりやすく、丁寧に

教えてもらってよかった」等、参加者からは好評です。

教育支所・公民館職員オンライン・ミーティング

オンラインミーティングに挑戦しよう！！
つながる公民館第1弾



日時：3月11日（火）10:30～11:30
場所：オンライン
対象：希望する教育支所・公民館職員



3月11日（火）希望する教育支所・公民館を対象に、初めてとなるオンライン・ミーティングに挑戦しました。23名が参加し、短い時間でしたが社会教育にかかわる国の動向について学んだり、小人数に分かれて情報交換をしたりしました。

「はじめてのオンライン・ミーティングで緊張しました」「最初は、音量調整に戸惑いました」等、初チャレンジにおける緊張感がありつつも、「求められている社会教育・生涯学習のあり方を敏感に探すことの必要性を感じた」「旧市内だけでなく、あまり交流のない旧四町の公民館の様子を知ることができた」「他の公民館の地域の取り組み、講座などを聞くことができ、とても参考となり、よい刺激となった」等、前向きな感想を聞くことができました。

来年度も、リアルとオンラインを上手に活用しながら、人と人、地域と地域がつながっていく企画を考えていきたいと思ひます。

